

# 研究協力をお願い

昭和大学、新横浜リハビリテーション病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

遂行機能と機能的自立度評価法の関係に関する後方視的研究

## 1. 研究の対象および研究対象期間

2023年9月30日までにリハビリテーション目的で新横浜リハビリテーション病院に入院された、87歳以下の初発の成人脳卒中患者さん。

## 2. 研究目的・方法

脳卒中後の在宅復帰には、認知機能や日常生活活動能力など様々な要因が明らかとなっておりますが、遂行機能と機能的自立度評価法(以下、FIM)に焦点を当てた報告はあまりみあたりません。そこで、本研究では初発の成人脳卒中患者を対象とし、遂行機能とFIMとの関係を明らかにすることで、退院先の幅の拡大や退院後にその人らしい生活を送るための支援の方略を検討する為に計画しました。また、得られた結果から遂行機能と関係性のある病識との関係性についても考察していく予定です。

本研究では、回復期リハビリテーション病棟に入院中の患者データを取得します。患者データは、病院内の電子カルテにて「4. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報を取得します。

## 3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2023年9月30日まで。

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、発症からの日数、作業療法提供時に行った評価結果(上肢FMA、BADs総プロフィール得点、FIM得点:セルフケア6項目)

## 5. 外部への試料・情報の提供

本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用のIDを付与することで符号化します。符号化した診療情報は新横浜リハビリテーション病院の外部から切り離されたコンピューター内およびUSBメモリにパスワードを設定して保存されます。データの保存媒体であるUSBメモリにもパスワードを設定し、セキュリティの高いレターパックプラス(赤)を用いて、昭和大学横浜キャンパスに郵送します。

## 6．研究組織

研究責任者 研究機関名：昭和大学 大学院保健医療学研究科 氏名：梶原 真樹

研究分担者 研究機関名：昭和大学 大学院保健医療学研究科 氏名：鈴木 久義

## 7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

所属：医療法人五星会 新横浜リハビリテーション病院 リハビリテーション科

氏名：梶原真樹

住所：221-0864 神奈川県横浜市神奈川区菅田町 2628-4

電話番号：045-474-5511

受付時間：シフト制のため、電話対応・直接の対応は出勤日の8：30～17：30。

メールでの連絡は随時対応可能です。

### 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

所属：昭和大学 大学院保健医療学研究科

氏名：鈴木久義

住所：226-8555 神奈川県横浜市緑区十日市場町 1865

電話番号：045-985-6500

受付時間：平日 8：30～17：00。